

第2章 第2次実施計画に関する説明

(1)基本施策の大綱別主要事業一覧

《まちづくり編》

1. 快適な都市空間の創造

[産業の振興]

(1) 企業活動の促進・雇用の創出

19001	産業振興奨励事業	環境産業部 商工業振興室	P37
-------	----------	--------------	-----

(3) 農林業の振興

19061	林業生産活動支援事業	環境産業部 森林林業室	P38
-------	------------	-------------	-----

[美しい都市環境の創造]

(4) 都市づくりの推進

24002	都市計画見直し事業	建設部 都市計画室	P39
-------	-----------	-----------	-----

27001	亀山駅周辺市街地再開発推進計画策定事業	建設部 都市計画室	P40	☆
-------	---------------------	-----------	-----	---

(5) 景観づくりの推進

27002	東海道街道環境整備事業(布気小野線)	建設部 道路整備室	P41	☆
-------	--------------------	-----------	-----	---

(6) 住環境の向上

22002	民間活用市営住宅事業	建設部 営繕住宅室	P42
-------	------------	-----------	-----

19081	地震対策・木造住宅補強事業	危機管理局 危機管理室	P43
-------	---------------	-------------	-----

(7) 上下水道の整備

19021	流域下水道整備費負担金事業	建設部(上下水道局) 下水道室	P44
-------	---------------	-----------------	-----

19022	公共下水道施設整備事業	建設部(上下水道局) 下水道室	P45
-------	-------------	-----------------	-----

27003	能褒野都市下水路整備事業	建設部(上下水道局) 下水道室	P46	☆
-------	--------------	-----------------	-----	---

[道路・交通ネットワークの形成]

(9) 道路網の整備

19086	都市計画道路整備事業	(和賀白川線)	建設部 道路整備室	P47
-------	------------	---------	-----------	-----

19087	(野村布気線)	P48
-------	---------	-----

24006	道路新設改良事業	(道野12号線)	建設部 道路整備室	P49
-------	----------	----------	-----------	-----

26001	(久我福德線)	P50
-------	---------	-----

19089	橋梁耐震化補強事業	建設部 維持修繕室	P51
-------	-----------	-----------	-----

27004	橋梁長寿命化修繕事業	建設部 維持修繕室	P52	☆
-------	------------	-----------	-----	---

27005	舗装老朽化対策事業	建設部 維持修繕室	P53	☆
-------	-----------	-----------	-----	---

(10) 公共交通機関の整備

19094	地域生活交通再編事業	環境産業部 商工業振興室	P54
-------	------------	--------------	-----

16 事業 (新規 5 事業)

2. 市民参画・協働と地域づくりの推進

(1) 地域コミュニティの活性化

22005	地区コミュニティセンター充実事業	市民文化部 地域づくり支援室	P55
24008	地域コミュニティのしくみづくり支援事業	市民文化部 地域づくり支援室	P56

(2) 市民参画・協働と交流の場の創造

24009	市民活動応援事業	市民文化部(文化振興局) 共生社会推進室	P57
-------	----------	----------------------	-----

(6) 情報の共有と提供

19050	ホームページ情報発信事業	企画総務部 広報秘書室	P58
27006	行政情報提供事業	企画総務部 広報秘書室	P59

☆

5 事業 (新規 1 事業)

3. 健康で自然の恵み豊かな環境の創造

(1) 健康づくりの推進

24010	がん検診推進事業	健康福祉部 健康推進室	P60
19109	特定健康診査・特定保健指導事業	市民文化部 保険年金室	P61
24011	予防接種費用助成事業	健康福祉部 健康推進室	P62

(2) 地域医療の充実

23002	三重大学亀山地域医療学講座支援事業	健康福祉部 健康推進室	P63
27007	病院総合情報システム更新事業	医療センター事務局 医事管理室	P64

☆

(3) 循環型社会の形成・エコシティの実現

22010	飛灰再資源化事業	環境産業部 廃棄物対策室	P65
24015	し尿処理施設長寿命化事業	環境産業部 廃棄物対策室	P66
26003	ごみ溶融処理施設ボイラー設備整備事業	環境産業部 廃棄物対策室	P67
27008	ごみ溶融処理施設大規模整備事業	環境産業部 廃棄物対策室	P68

☆

(4) 自然との共生

19058	森林環境創造事業	環境産業部 森林林業室	P69
26004	みえ森と緑の県民税市町交付金事業	環境産業部 森林林業室	P70
19065	中山間地域等直接支払交付金事業	環境産業部 農政室	P71
19066	田園景観推進事業	環境産業部 農政室	P72
27009	多面的機能支払事業	環境産業部 農政室	P73

☆

(5) 防災力の強化

27010	農村地域防災減災事業	環境産業部 農政室	P74
-------	------------	-----------	-----

☆

15 事業 (新規 4 事業)

4. 生きがいを持てる福祉の展開

(2) スポーツの推進

27011	西野公園運動施設改修事業	市民文化部(文化振興局) 文化スポーツ室	P75	☆
-------	--------------	----------------------	-----	---

(4) 高齢者の多様な生活スタイルの支援

19106	地域包括支援事業	健康福祉部 高齢障がい支援室	P76	
19107	地域生活支援事業	健康福祉部 高齢障がい支援室	P77	
19103	介護予防事業	健康福祉部 高齢障がい支援室	P78	
19100	高齢者・障がい者(児)タクシー料金助成事業	健康福祉部 高齢障がい支援室	P79	

(5) 障がい者の社会参加の促進

19099	障害者総合相談支援センター事業	健康福祉部 高齢障がい支援室	P80	
-------	-----------------	----------------	-----	--

(6) 社会保障の充実

19108	福祉医療費助成事業	(心身障がい者)	市民文化部 保険年金室	P81	
19134		(子ども)		P82	
27012	生活困窮者自立支援事業	健康福祉部 地域福祉室 教育委員会 学校教育室	P83	☆	

8 事業 (新規 2 事業)

5. 次世代を担う人づくりと歴史文化の振興

(1) 子どもたちの学びと健全育成

24021	川崎小学校改築事業	教育委員会 教育総務室	P84		
24023	中部中学校クラブハウス建設事業	教育委員会 教育総務室	P85		
27013	学力向上推進事業	教育委員会 教育研究室	P86	☆	
21018	少人数教育推進事業	教育委員会 学校教育室	P87		
19123	中学校給食実施事業	教育委員会 学校教育室	P88		
19114A	情報教育推進事業	(小学校)	教育委員会 教育研究室	P89	
19114B		(中学校)		P90	
21015	学校図書館支援事業	教育委員会 教育研究室	P91		
19113	外国語指導助手配置事業	教育委員会 学校教育室	P92		
19112A	個の学び支援事業	(幼稚園)	教育委員会 学校教育室	P93	
19112B		(小学校)		P94	
19112C		(中学校)		P95	

(2) 子育て支援

21002	妊婦健康診査支援事業	健康福祉部 健康推進室	P96	
26007	不妊・不育症治療費助成事業	健康福祉部 健康推進室	P97	
19125	放課後子ども教室推進事業	教育委員会 生涯学習室	P98	

(3) 文化芸術の振興

27014	亀山薪能開催事業	市民文化部(文化振興局) 文化スポーツ室	P99	☆
-------	----------	----------------------	-----	---

(4) 歴史文化の継承

19143	鈴鹿関跡範囲確認調査事業	市民文化部(文化振興局) まちなみ文化財室	P100
-------	--------------	-----------------------	------

(5) 歴史的なまちなみの保存整備

19146	伝統的建造物群保存修理修景事業	市民文化部(文化振興局) まちなみ文化財室	P101
27015	関の山車会館整備事業	市民文化部(文化振興局) まちなみ文化財室	P102
19147	亀山城周辺保存整備事業	市民文化部(文化振興局) まちなみ文化財室	P103

☆

(6) まちづくり観光の推進

21004	まちづくり観光推進事業	市民文化部(関支所) 観光振興室	P104
-------	-------------	------------------	------

18 事業 (新規 3 事業)

《行政経営編》

(1) 自立した行政経営の推進

22032	行政情報システム事業	(住民情報系)	企画総務部 人事情報室	P105
22033		(内部情報系)	企画総務部 人事情報室	P106
26006	社会保障・税番号制度システム導入事業		企画総務部 人事情報室	P107
19150	地価調査・地番図整備事業		財務部 税務室	P108

3 事業 (新規事業なし)

※ ☆は本計画からの新規事業を表します。

(2)主要事業の個別シート

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	24021	川崎小学校改築事業	室名	教育総務室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	会計	01:一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	款	10:教育費
	施策の方向	02:教育環境づくりの推進	項	02:小学校費
	戦略プロジェクト	04:子ども輝きプロジェクト	目	01:学校管理費
事業予定期間	H 24 ~ H 30 年度		主な根拠法令要綱等	

② 目的・概要	対象	児童等
	目的	川崎小学校については、近年、校区内児童数が増加傾向にあり、平成28年度以降に深刻な教室不足となる状況が見込まれている。また、校舎についても、避難経路の問題や多くの段差の存在など、バリアフリーや安全管理面の課題が多い。本事業の実施により、このような課題を抜本的に解消し、児童の学習及び生活環境の向上を図る。
概要	平成25年度に策定した「川崎小学校校舎改築基本計画」に基づき、学校関係者の意見を踏まえ策定した基本設計により、校舎及びプールの改築を行う。	

		平成27年度	平成28年度			
③ 年度別事業計画	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・設計業務(実施設計) ・造成工事(一部) ・プール解体工事 ・各工事監理業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎建設工事(第1期) ・プール建設工事 ・外構整備工事(一部) ・各工事監理業務 			
	計画額	事業費	110,000千円	1,097,000千円		
		国庫支出金		99,450千円		
		県支出金				
		地方債				
		その他				
	一般財源	110,000千円	997,550千円			
	予算額	事業費	101,288千円			
		国庫支出金				
		県支出金				
地方債		73,000千円				
その他						
一般財源	28,288千円	0千円				
期間内総事業費(H27・H28)①		1,207,000千円	期間外事業費(H29以降)②	1,144,800千円	総事業費(①+②)	2,351,800千円

			平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)	
①	名称	実施設計 進捗率	計画値	100		
	補足		単位	%		
②	名称	第1期建設工事 進捗率	計画値		100	
	補足	実施済み工事費/第1期建設工事費	単位		%	
③	名称	第2期建設工事 進捗率	計画値		80	
	補足	実施済み工事費/第2期建設工事費	単位		%	
④	名称	改修事業 全体進捗率	計画値	10	55	90
	補足	実施済み事業費/総事業費(計画額2,500,000千円)	単位	%	%	%

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	24023	中部中学校クラブハウス建設事業	室名	教育総務室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	会計	01:一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	款	10:教育費
	施策の方向	02:教育環境づくりの推進	項	03:中学校費
	戦略プロジェクト	-	目	01:学校管理費
事業予定期間	H 26 ~ H 27 年度		主な根拠法令要綱等	

② 目的・概要	対象	生徒等
	目的	中部中学校の既存のクラブハウスについては、コンテナを利用したクラブハウスで老朽化が著しいため、更衣室・トイレ・シャワー室・ミーティングルーム等を備えた新しいクラブハウスを建設することにより、生徒の学校における生活環境の向上を図る。
概要	老朽化した既存のクラブハウスに代えて、新たにクラブハウス(更衣室、トイレ、シャワー室、ミーティングルーム等含む)を建設整備する。	

		平成27年度	平成28年度			
③ 年度別事業計画	事業の計画	・クラブハウス建設工事 ・クラブハウス建設工事監理業務				
		事業費	140,000千円			
	計画額	国庫支出金				
		県支出金				
		地方債				
		その他				
		一般財源	140,000千円	0千円		
	予算額	事業費	136,317千円			
		国庫支出金				
		県支出金				
地方債		101,600千円				
その他						
一般財源	34,717千円	0千円				
期間内総事業費(H27・H28)①		140,000千円	期間外事業費(H29以降)②	0千円	総事業費 (①+②)	140,000千円

				平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)	
④ 指標	①	名称	建設工事 進捗率	活動	計画値	100	
		補足	実施済工事費/総工事費		単位	%	
	②	名称			計画値		
		補足			単位		
	③	名称			計画値		
		補足			単位		
	④	名称			計画値		
		補足			単位		

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	27013	学力向上推進事業	室名	教育研究室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	会計	01:一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	款	10:教育費
	施策の方向	03:学力・体力の向上と豊かな心を育む教育の推進	項	08:教育研究費
戦略プロジェクト	04:子ども輝きプロジェクト	目	01:教育研究費	
事業予定期間	H 27 ~ H 29 年度		主な根拠法令要綱等	亀山市学校教育ビジョン 亀山市学力向上推進計画

② 目的・概要	対象	市内小中学校の児童生徒及び教職員
	目的	児童生徒一人ひとりの「確かな学力」の向上を図るため、「亀山市学校教育ビジョン」「亀山市学力向上推進計画」に基づいた取り組みを推進する。
概要		学力テスト等の実施と分析により、児童生徒の学力の課題を把握しその改善に取り組むとともに、研修会や先進地視察等を実施する。

		平成27年度	平成28年度			
③ 年度別事業計画	事業内容	○亀山市レディネステスト(学力テスト)実施と分析 小学校4~6年生 国語、算数 中学校1~3年生 国語、数学、理科、社会 (中学校2・3年生は、英語も実施)	○亀山市レディネステスト(学力テスト)実施と分析 小学校4~6年生 国語、算数 中学校1~3年生 国語、数学、理科、社会 (中学校2・3年生は、英語も実施)			
		○補充学習支援教材の活用	○補充学習支援教材の活用			
	○運動部活動支援事業の実施	○運動部活動支援事業の実施				
	○教職員に対する学力向上研修会の実施	○教職員に対する学力向上研修会の実施				
	○先進地視察(福井、広島)の実施					
	計画額	事業費	6,500千円	6,300千円		
		国庫支出金				
		県支出金				
		地方債				
		その他				
予算額	事業費	6,479千円	6,300千円			
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
期間内総事業費(H27・H28)①		12,800千円	期間外事業費(H29以降)②	6,300千円	総事業費 (①+②)	19,100千円

		平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)			
④ 指標	① 補足	名称 全国学力学習状況調査の結果 三重県平均正答率を100とした時の割合(全体)	成果	計画値	95	97	101
				単位	%	%	%
	② 補足	名称 授業目的の理解度 全国学力学習状況調査で、授業のはじめに目標(めあて・ねらい)を示されていると答えた児童生徒の割合	成果	計画値	94	96	100
				単位	%	%	%
③ 補足	名称 校長が、校内の授業を週2日以上見回っている学校数	活動	計画値	14	14	14	
			単位	校	校	校	
④ 補足	名称		計画値				
			単位				

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	21018	少人数教育推進事業	室名	学校教育室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	会計	01:一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	款	10:教育費
	施策の方向	03:学力・体力の向上と豊かな心を育む教育の推進	項	08:教育研究費
	戦略プロジェクト	04:子ども輝きプロジェクト	目	01:教育研究費
事業予定期間	H 21 ~ H - 年度		主な根拠法令要綱等 学校教育ビジョン	

② 目的・概要	対象	市内全小中学校(小学校11校、中学校3校)
	目的	少人数による児童生徒へのきめ細かな指導を推進し、学校教育支援体制の充実を図る。
概要	小・中学校における過密学級(1学級35人以上)解消や少人数指導によるきめ細かな指導に取り組むため、「35人学級編成」(国)、「みえ少人数教育推進事業」(県)・「少人数教育推進研究事業」(県)を補完しながら、市単独で講師を配置する。	

		平成27年度	平成28年度	
③ 年度別事業計画	計画額	小・中学校への講師配置(10人) ・学級担任や少人数指導が可能なフルタイム勤務の常勤講師 ・少人数指導が可能な非常勤講師	小・中学校への講師配置(10人) ・学級担任や少人数指導が可能なフルタイム勤務の常勤講師 ・少人数指導が可能な非常勤講師	
		事業費	31,400千円	31,400千円
	予算額	国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
		その他		
		一般財源	31,400千円	31,400千円
		事業費	31,367千円	
	予算額	国庫支出金		
		県支出金		
地方債				
その他				
一般財源		31,367千円	0千円	
期間内総事業費(H27・H28)①		62,800千円	期間外事業費(H29以降)② -	総事業費 (①+②) -

		平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)			
④ 指標	① 補足	名称 市単独の講師の配置人数	活動	計画値	10	10	10
		名称 小・中学校への講師配置人数	活動	単位	人	人	人
	② 補足	名称 過密学級解消率	成果	計画値	小学校 100	小学校 100	小学校 100
		名称 常勤講師を配置することにより、過密学級を解消できた割合		中学校 100	中学校 100	中学校 100	
③ 補足	名称 習熟の度合いに応じた指導実施率	成果	計画値	70	75	80	
	名称 講師配置校における習熟の度合いに応じた少人数指導実施校率		単位	%	%	%	
④ 補足	名称		計画値				
	単位						

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	19123	中学校給食実施事業	室名	学校教育室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	会計	01:一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	款	10:教育費
	施策の方向	05:時代に即した教育の推進	項	03:中学校費
戦略プロジェクト	-	目	01:学校管理費	
事業予定期間	H 20 ~ H - 年度	主な根拠法令要綱等		

② 目的・概要	対象	亀山中学校及び中部中学校の生徒
	目的	希望する中学生への給食実施を通して、栄養バランスやカロリーを意識させながら「食」を自ら選択する力を育むとともに、心身の成長期における望ましい食習慣を身につけさせる。
概要		亀山中学校と中部中学校において、自宅からの弁当持参とデリバリー給食との選択制とし、そのデリバリー給食を外部委託する。

		平成27年度	平成28年度	
③ 年度別事業計画	計画額	デリバリー方式による給食実施 ・年間実施回数 185回	デリバリー方式による給食実施 ・年間実施回数 185回	
		事業費	47,200千円	47,200千円
	予算額	国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
		その他		
		一般財源	47,200千円	47,200千円
		事業費	47,119千円	
		国庫支出金		
		県支出金		
地方債				
その他				
一般財源	47,119千円	0千円		
期間内総事業費(H27・H28)①		94,400千円	期間外事業費(H29以降)② -	
			総事業費 (①+②) -	

				平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)		
④ 指標	①	名称	デリバリー給食の実施回数	活動	計画値	185	185	185
		補足	亀山中学校と中部中学校2校のデリバリー給食年間実施日数		単位	回	回	回
	②	名称	デリバリー給食満足度	成果	計画値	70	70	70
		補足	亀山中学校及び中部中学校利用生徒の肯定的回答の割合		単位	%	%	%
③	名称			計画値				
	補足			単位				
④	名称			計画値				
	補足			単位				

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	19114A	情報教育推進事業(小学校)	室名	教育研究室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	会計	01:一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	款	10:教育費
	施策の方向	05:時代に即した教育の推進	項	02:小学校費
	戦略プロジェクト	04:子ども輝きプロジェクト	目	02:教育振興費
事業予定期間	H 19 ~ H - 年度 主な根拠法令要綱等 教育の情報化ビジョン			

② 目的・概要	対象	小学校の児童
	目的	確かな学力の育成には、基礎的・基本的な知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度を育むことが必要である。従来の一斉授業に加え、ICT機器を活用した教員と児童生徒が相互に情報伝達を図り、主体的な学び、教え合い、学び合う協働学習を推進し、児童生徒一人ひとりが個性や能力を発揮することができる21世紀にふさわしい学びの実現を図る。
概要	市内全小学校及び3中学校PC教室の更新時期を平成29年度に合わせ、市内の児童生徒に同じ学習環境を提供するとともに、PC教室における児童生徒1人1台のコンピュータ体制を継続して整備する。そのため、本事業において、平成28年度教育に関連するサーバー等の更新を行うことで、学校内ネットワーク(校内無線LAN)を整えるとともに、平成21年度に整備された教員一人一台の校務用コンピュータ等の更新を行う。	

		平成27年度	平成28年度		
③ 事業の計画	年度別事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ○ICT支援員の配置 ○亀山市小中学校情報教育検討委員会の開催(年4回) ○先進校視察・セミナー・研究発表会への参加 ○ウィルス対策・フィルタリングソフトの導入 ○教科書改訂に伴う指導用デジタル教科書の整備 ○平成23年度パソコン教室導入機器等の管理(亀山西小学校ほか8校分) H23.9.1~H28.8.31		<ul style="list-style-type: none"> ○ICT支援員の配置 ○セミナー・研究発表会への参加 ○ウィルス対策・フィルタリングソフトの活用 ○教科書改訂に伴う指導用デジタル教科書の整備 ○平成23年度パソコン教室導入機器等の管理(亀山西小学校ほか8校分) H23.9.1~H28.8.31	
		事業費	32,600千円	71,100千円	
		計画額	国庫支出金		
			県支出金		
			地方債		
			その他		
			一般財源	32,600千円	71,100千円
		予算額	事業費	32,597千円	
			国庫支出金		
			県支出金		
地方債					
その他					
一般財源	32,597千円	0千円			
期間内総事業費(H27・H28)①		103,700千円	期間外事業費(H29以降)② -		
		総事業費 (①+②) -			

		平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)
①	名称	情報収集能力が身についた児童の割合		
	補足	ICT機器を使って情報を集めることができる児童数/全児童数(小学校3.4年生)	95	98
②	名称	情報活用能力が身についた児童の割合		
	補足	ICT機器を使って得た情報や考えを相手に分かりやすく伝え(まとめ)られる児童数/全児童数(小学校6年生)	80	85
③	名称			
	補足			
④	名称			
	補足			

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	19114B	情報教育推進事業(中学校)	室名	教育研究室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	会計	01:一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	款	10:教育費
	施策の方向	05:時代に即した教育の推進	項	03:中学校費
	戦略プロジェクト	04:子ども輝きプロジェクト	目	02:教育振興費
事業予定期間	H 19 ~ H - 年度	主な根拠法令要綱等	教育の情報化ビジョン(平成23年4月:文部科学省)	

② 目的・概要	対象	中学校の生徒
	目的	21世紀にふさわしい学びの実現を図るため、従来の一斉授業に加えて、ICT機器を活用した教員と児童生徒が、共に学びあう協働学習を推進する環境を整える。
概要	平成28年度教育に関連するサーバー等の更新を行うことで、学校内ネットワークを整えるとともに、平成21年度に整備された教員一人一台の校務用コンピューター等の更新を行う。	

		平成27年度	平成28年度	
③ 年度別事業計画	計画額	事業費	15,500千円	37,900千円
		国庫支出金		
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	15,500千円	37,900千円	
	予算額	事業費	15,496千円	
		国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
その他				
一般財源	15,496千円	0千円		
期間内総事業費(H27・H28)①		53,400千円	期間外事業費(H29以降)② -	総事業費 (①+②) -

			平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)		
④ 指標	①	名称	情報処理能力が身についた生徒の割合				
		補足	表計算ソフト等を使った情報処理ができる生徒数/全生徒数(中学校3年生)	成果	計画値	90	93
				単位	%	%	%
	②	名称	情報活用能力が身についた生徒の割合				
		補足	ICT機器を使って得た情報や考えを相手にわかりやすく伝え(まとめ)られる生徒数/全生徒数(中学校3年生)	成果	計画値	80	85
				単位	%	%	%
	③	名称			計画値		
		補足			単位		
④	名称			計画値			
	補足			単位			

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	21015	事業名	学校図書館支援事業	部名	教育委員会事務局
	実施基本	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計	01:一般会計
	体系	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	務	款	10:教育費
	系	施策の方向	05:時代に即した教育の推進	科	項	08:教育研究費
		戦略プロジェクト	04:子ども輝きプロジェクト	目	目	01:教育研究費
	事業予定期間	H 21 ~ H - 年度	主な根拠法令要綱等	子どもの読書活動の推進に関する法律、亀山市学校教育ビジョン、亀山市子どもの読書活動推進計画		

② 目的・概要	対象	市内幼稚園、小学校及び中学校の園児・児童・生徒
	目的	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の読書量を増加し、幅を広げ、質を高める。 ・児童生徒の主体的な情報活用能力を高める。 ・児童の家庭での読書習慣の定着を図る。
概要	<p>市内小学校11校において、図書館協力員を配置し、図書環境整備と子どもの読書活動・学習活動の支援を行う。また、学校司書を配置し、学校図書館を活用した授業の推進に取り組む。さらに、学校図書館情報システムを活用し読書活動の推進を図るとともに、学校図書館連携推進員を派遣して市内図書館・学校図書館のネットワーク化を推進する。また、家庭での読書環境充実のため、市内幼稚園及び小学校でファミリー読書リレーを実施する。</p>	

		平成27年度	平成28年度	
③ 年度別事業計画	計画額	事業費	10,300千円	10,300千円
		国庫支出金		
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	10,300千円	10,300千円	
	予算額	事業費	10,300千円	
		国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
その他				
一般財源	10,300千円	0千円		
期間内総事業費(H27・H28)①		20,600千円	期間外事業費(H29以降)② -	総事業費 (①+②) -

		平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)	
①	名称	学校図書館を活用し、月3回以上授業を実施した学校数	12	13	14
	補足		校	校	校
②	名称	児童生徒の読書数	6	7	8
	補足	児童生徒の1ヶ月の1人あたりの図書貸出数	冊	冊	冊
③	名称				
	補足				
④	名称				
	補足				

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	19113	外国語指導助手配置事業	室名	学校教育室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	会計	01:一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	款	10:教育費
	施策の方向	05:時代に即した教育の推進	項	08:教育研究費
	戦略プロジェクト	04:子ども輝きプロジェクト	目	01:教育研究費
事業予定期間	H 19 ~ H - 年度	主な根拠法令要綱等		

② 目的・概要	対象	小・中学校の児童生徒
	目的	ALT(外国語指導助手)活用による英語指導を小学校から行うことで、児童生徒に英語を身近に感じさせるとともに、英語活動を通じた幅広いコミュニケーション能力の育成及び国際感覚を養う。
概要		自治体国際化協会を中心とするJETプログラム(語学指導等を行う外国青年招致事業)や派遣委託によるALTを小中学校に配置することにより、ネイティブ・スピーカーとして児童生徒の国際感覚を養い、英語活動や英語学習の充実を図る。

		平成27年度	平成28年度	
③ 事業の計画	年度別事業計画	○JETプログラムによるALT派遣(2名) ○ALT派遣委託契約による派遣(3名) 授業数 小学校 33クラス 中学校 36クラス	○JETプログラムによるALT派遣(3名) ○ALT派遣委託契約による派遣(2名) 授業数 小学校 35クラス 中学校 37クラス	
		事業費	23,600千円	26,700千円
	計画額	国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
		その他	760千円	1,150千円
		一般財源	22,840千円	25,550千円
	予算額	事業費	23,600千円	
		国庫支出金		
		県支出金		
地方債				
その他		765千円		
一般財源	22,835千円	0千円		
期間内総事業費(H27・H28)①		50,300千円	期間外事業費(H29以降)② -	総事業費 (①+②) -

		平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)
①	名称	ALT配置人数		
	補足	ALTの市内小中学校への配置人数	計画値 5 単位 人	5 人
②	名称	学校での英語活動評価		
	補足	ALTによる英語活動・英語科授業に対する、管理職及び英語担当教員の肯定評価の割合	計画値 80 単位 %	80 %
③	名称			
	補足		計画値 単位	
④	名称			
	補足		計画値 単位	

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	19112A	個の学び支援事業(幼稚園)	室名	学校教育室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	務	款
	施策の方向	06:すべての子どもの学びを支える教育の推進	科	項
	戦略プロジェクト	04:子ども輝きプロジェクト	目	目
事業予定期間	H 20 ~ H - 年度	主な根拠法令要綱等	学校教育法	

② 目的・概要	対象	公立幼稚園の園児
	目的	特別な支援を要する園児の生活面や活動面の支援・介助を行い、園児が快適な園生活を送ることができる環境を作る。
概要	専門家による就学指導委員会の判定を受けて、各園に様々な障がいの程度に応じて介助員を配置し、担任と連携しながら園児の生活支援や安全確保を行う。	

		平成27年度	平成28年度	
③ 年度別事業計画	介助員の配置(14人)		介助員の配置(14人)	
	計画額	事業費	14,000千円	14,000千円
		国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
		その他		
	予算額	一般財源	14,000千円	14,000千円
		事業費	13,063千円	
		国庫支出金		
		県支出金		
地方債				
その他				
一般財源	13,063千円	0千円		
期間内総事業費(H27・H28)①		28,000千円	期間外事業費(H29以降)② - 総事業費 (①+②) -	

				平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)	
④ 指標	①	名称	介助員配置人数	計画値	14	14	14
		補足		単位	人	人	人
	②	名称	園児が快適に園生活を送っている満足度	計画値	98	98	98
		補足	園児が適切な支援・介助のもと、快適に園生活を送っていると回答する保護者の割合	単位	%	%	%
	③	名称		計画値			
		補足		単位			
	④	名称		計画値			
		補足		単位			

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局	
	19112B	個の学び支援事業(小学校)	室名	学校教育室	
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財務科目	会計	01:一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成		款	10:教育費
	施策の方向	06:すべての子どもの学びを支える教育の推進		項	02:小学校費
	戦略プロジェクト	04:子ども輝きプロジェクト		目	01:学校管理費
事業予定期間	H 20 ~ H - 年度	主な根拠法令要綱等	学校教育法		

② 目的・概要	対象	小学校の児童
	目的	特別な支援を要する児童の学校生活における問題解決を図り、当該児童が快適な学校生活を送ることができる環境を作る。
概要	特別支援学級に在籍する対象児童の学習・生活面での介助を行う介助員を配置するとともに、すべての特別な支援を要する児童の学習・生活面での支援や相談業務を行う学習生活相談員を配置する。	

		平成27年度	平成28年度	
③ 年度別事業計画	計画額	学習生活相談員(7人)	学習生活相談員(8人)	
		特別支援学級介助員の配置(29名)	特別支援学級介助員の配置(30名)	
	予算額	事業費	52,100千円	52,100千円
		国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
		その他		
		一般財源	52,100千円	52,100千円
	予算額	事業費	52,003千円	
		国庫支出金		
県支出金				
地方債				
その他				
一般財源		52,003千円	0千円	
期間内総事業費(H27・H28)①		104,200千円	期間外事業費(H29以降)② - 総事業費 (①+②) -	

		平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)		
①	名称	介助員配置人数				
	補足	活動	計画値	29	30	30
②	名称	学習生活相談員配置人数				
	補足	活動	計画値	7	8	8
③	名称	児童が快適に学校生活を送っている満足度				
	補足	児童が適切な支援・介助のもと、快適に学校生活を送っていると回答する保護者の割合	成果	計画値	94	95
④	名称					
	補足		計画値			
			単位			
			単位			

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	19112C	個の学び支援事業(中学校)	室名	学校教育室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	務	款
	施策の方向	06:すべての子どもの学びを支える教育の推進	科	項
	戦略プロジェクト	04:子ども輝きプロジェクト	目	目
事業予定期間	H 20 ~ H - 年度	主な根拠法令要綱等	学校教育法	

② 目的・概要	対象	中学校の生徒
	目的	特別な支援を要する生徒の学校生活における問題解決を図り、当該生徒が快適な学校生活を送ることができる環境を作る。
概要	特別支援学級に在籍する対象生徒の学習・生活面での介助を行う介助員を配置するとともに、すべての特別な支援を要する生徒の学習・生活面での支援や相談業務を行う学習生活相談員を配置する。	

		平成27年度	平成28年度	
③ 年度別事業計画	計画額	学習生活相談員の配置(5名)	学習生活相談員の配置(5名)	
		特別支援学級介助員の配置(9名)	特別支援学級介助員の配置(13名)	
	事業費	事業費	22,600千円	25,000千円
		国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
		その他		
		一般財源	22,600千円	25,000千円
	予算額	事業費	22,483千円	
		国庫支出金		
県支出金				
地方債				
その他				
一般財源		22,483千円	0千円	
期間内総事業費(H27・H28)①		47,600千円	期間外事業費(H29以降)② - 総事業費 (①+②) -	

			平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)	
①	名称	介助員配置人数	計画値	9	13	14
		補足	単位	人	人	人
	名称	学習生活相談員配置人数	計画値	5	5	5
		補足	単位	人	人	人
③	名称	生徒が快適に学校生活を送っている満足度	計画値	92	93	93
		生徒が適切な支援・介助のもと、快適に学校生活を送っていると回答する保護者の割合	単位	%	%	%
④	名称		計画値			
		補足	単位			

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	21002	事業名	妊婦健康診査支援事業	部名	健康福祉部
	実施基本	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	室名	健康推進室	
	策体系	基本施策	02:子育て支援	財	会計	01:一般会計
	系	施策の方向	01:健やかに産み育てる支援体制づくり	務	款	04:衛生費
		戦略プロジェクト	-	科	項	01:保健衛生費
		事業予定期間	H 5 ~ H - 年度	主な根拠法令要綱等	目	01:保健衛生総務費

② 目的・概要	対象	妊婦
	目的	妊婦健康診査は母子保健法に基づいて実施され、すべての妊婦がこれを受けることが推奨されている。妊婦健康診査に係る費用を全額公費負担(14回分)し、すべての妊婦が安心して妊娠、出産ができる体制を確保する。
概要	概要	近年、出産年齢の上昇等により、健康管理がより重要となる妊婦が増加傾向にあるとともに、経済的な理由等により健康診査を受診しない妊婦もみられ、母体や胎児の健康確保を図る上で、妊婦健康診査の重要性、必要性が一層高まっているところである。 市では妊婦健康診査に係る費用を全額公費負担(14回分)し、妊婦の健康管理の充実と経済的負担の軽減を図る。

		平成27年度	平成28年度	
③ 年度別事業計画	○健康診査	・専門職による母子健康手帳の交付	・専門職による母子健康手帳の交付	
		・妊婦健康診査助成券の交付	・妊婦健康診査助成券の交付	
	・妊婦健康診査(14回分)の公費負担	・妊婦健康診査(14回分)の公費負担		
	・妊婦健康診査の県外受診分の助成	・妊婦健康診査の県外受診分の助成		
	○市民への周知啓発	・広報・市ホームページ・ケーブルテレビ、母子健康手帳交付時に市民へ啓発を実施	・広報・市ホームページ・ケーブルテレビ、母子健康手帳交付時に市民へ啓発を実施	
		・市内医療機関への説明・周知の実施	・市内医療機関への説明・周知の実施	
	計画額	事業費	50,000千円	50,000千円
		国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
その他				
予算額	一般財源	50,000千円	50,000千円	
	事業費	49,900千円		
	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
その他				
一般財源	49,900千円	0千円		
期間内総事業費(H27・H28)①		100,000千円	期間外事業費(H29以降)② -	
			総事業費 (①+②) -	

				平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)	
④ 指標	①	名称	事業の周知回数	計画値	4	4	4
		補足	市広報及びホームページ・CATV等による事業の周知回数(延べ回数)	単位	回	回	回
	②	名称	受診券の交付件数	計画値	500	500	500
		補足	母子健康手帳交付時に合わせて妊婦健康診査助成券を交付し、受診方法や健康管理についての説明を行った件数	単位	件	件	件
③	名称	妊婦健康診査受診率	計画値	85	86	87	
	補足	受診率=延べ人数/(母子手帳交付数×14)×100	単位	%	%	%	
④	名称		計画値				
	補足		単位				

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	健康福祉部	
	26007	不妊・不育症治療費助成事業	室名	健康推進室	
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財務科目	会計	01:一般会計
	基本施策	02:子育て支援		款	03:民生費
	施策の方向	01:健やかに産み育てる支援体制づくり		項	01:社会福祉費
戦略プロジェクト	-	目		01:社会福祉総務費	
事業予定期間	H 26 ~ H - 年度	主な根拠法令要綱等	亀山市不妊治療費助成金交付要綱、三重県特定不妊治療費及び不育症治療費等補助金交付要綱		

② 目的・概要	対象	不妊・不育症治療を受けた夫婦
	目的	少子化対策に寄与するため、不妊・不育症治療を行っている夫婦に対し、不妊・不育症治療にかかる経費の一部を助成することにより経済的な負担を軽減する。
概要		不妊・不育症治療を行っている夫婦に対し、不妊・不育症治療にかかる経費の一部を助成する。

		平成27年度	平成28年度	
③ 年度別事業計画	○助成事業	・不妊治療費助成事業【県一部補助】100千円/件	・不妊治療費助成事業【県一部補助】100千円/件	
		・特定不妊治療費助成上乗せ事業【県1/2補助】100千円/件	※平成28年度からは、所得合計額が730万円未満、妻の年齢が43歳未満の夫婦を対象とする。	
	・男性不妊治療費助成事業【県1/2補助】50千円/件	・特定不妊治療費助成上乗せ事業【県1/2補助】100千円/件		
	・2人目以降の特定不妊治療に対する助成回数追加事業【県1/2補助】150千円/件	・男性不妊治療費助成事業【県1/2補助】50千円/件		
	・不育症治療費等助成事業【県1/2補助】100千円/件	・2人目以降の特定不妊治療に対する助成回数追加事業【県1/2補助】150千円/件		
	○市民への啓発	・不育症治療費等助成事業【県1/2補助】100千円/件		
	・広報・市ホームページ、リーフレットによる啓発の実施	○市民への啓発		
	・治療医療機関への説明・周知の実施	・広報・市ホームページ、リーフレットによる啓発の実施		
		・治療医療機関への説明・周知の実施		
	計画額	事業費	7,300千円	7,000千円
予算額	国庫支出金			
	県支出金	2,100千円	2,100千円	
	地方債			
	その他			
	一般財源	5,200千円	4,900千円	
	事業費	7,300千円		
国庫支出金				
県支出金	2,100千円			
地方債				
その他				
一般財源	5,200千円	0千円		
期間内総事業費(H27・H28)①		14,300千円	期間外事業費(H29以降)② -	総事業費 (①+②) -

		平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)
①	名称	周知啓発の実施回数		
	補足	広報・ホームページ・CATV等による事業の周知回数(延べ回数)	4	4
②	名称	制度利用件数		
	補足	不妊・不育症治療費助成事業にかかる年度内助成金交付総数	67	64
③	名称			
	補足			
④	名称			
	補足			

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	19125	放課後子ども教室推進事業	室名	生涯学習室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	会計	01:一般会計
	基本施策	02:子育て支援	款	10:教育費
	施策の方向	02:すべての子育てを支援するしくみづくり	項	05:社会教育費
戦略プロジェクト	04:子ども輝きプロジェクト	目	01:社会教育総務費	
事業予定期間	H 19 ~ H - 年度	主な根拠法令要綱等	放課後子どもプラン(文部科学省と厚生労働省の放課後対策事業の連携)	

② 目的・概要	対象	小学生
	目的	子ども達と地域の大人の信頼関係を築き、子ども達が「地域の中において安心である」と感じる環境をつくることで、子どもたちの居場所(拠り所)をつくる。地域の中に信頼できる人がいることで子ども達が孤独(ひとり)でいることがなくなり、地域に愛されていることを実感できる。 子ども達が地域社会の中で健やかに育まれる環境づくりのために、放課後子ども教室の実施を行っていく。
概要	文部科学省の「放課後子どもプラン・放課後子ども教室推進事業」を活用し、「放課後子ども教室」の実践を通して、地域住民との交流活動等の取り組みを実施する。	

		平成27年度	平成28年度	
③ 年度別事業計画	計画額	放課後子ども教室推進事業(11校) (開催日数見込、参加人数見込) 全小学校区 (1,680日、25,500人)	放課後子ども教室推進事業(11校) (開催日数見込、参加人数見込) 全小学校区 (1,710日、25,500人)	
		(学校別) 亀山西(140日、1,400人)、亀山南(160日、1,600人) 亀山東(180日、1,800人)、昼生(160日、1,600人) 川崎(180日、6,000人)、野登(180日、5,000人) 神辺(180日、1,800人) 関(130日、2,600人) 加太(160日、1,600人)、井田川(150日、1,500人) 白川(60日、600人)	(学校別) 亀山西(140日、1,400人)、亀山南(160日、1,600人) 亀山東(180日、1,800人)、昼生(160日、1,600人) 川崎(180日、6,000人)、野登(180日、5,000人) 神辺(180日、1,800人)、関(130日、2,600人) 加太(160日、1,600人)、井田川(180日、1,500人) 白川(60日、600人)	
	予算額	事業費	17,200千円	17,200千円
		国庫支出金		
		県支出金	11,500千円	11,500千円
		地方債		
		その他		
		一般財源	5,700千円	5,700千円
		事業費	17,046千円	
		国庫支出金		
県支出金	11,364千円			
地方債				
その他				
一般財源	5,682千円	0千円		
期間内総事業費(H27・H28)①		34,400千円	期間外事業費(H29以降)② -	
		総事業費 (①+②) -		

			平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)	
④ 指標	① 補足	名称 放課後子ども教室参加者児童数	活動 計画値	25,500	25,500	26,000
		年間放課後子ども教室に参加した児童の延べ人数		人	人	人
	② 補足	名称 放課後子ども教室参画者数	活動 計画値	8,000	9,000	10,000
		年間放課後子ども教室にボランティア等で参画した地域の方々の延べ人数		人	人	人
	③ 補足	名称 放課後子ども教室学力向上取組実践校区数	活動 計画値	4	8	11
		年間「学力向上推進計画」に関連して放課後子ども教室における学習支援を実践した実施校区数		校区	校区	校区
	④ 補足	名称	計画値			
				単位		

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部(文化振興局)
	27014	亀山薪能開催事業	室名	文化スポーツ室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計
	基本施策	03:文化芸術の振興	務	款
	施策の方向	04:文化芸術活動の活性化	科	項
	戦略プロジェクト	-	目	目
事業予定期間	H 27 ~ H 27 年度		主な根拠法令要綱等 亀山市文化振興ビジョン	

② 目的・概要	対象	市民
	目的	市民一人ひとりがさまざまな文化に触れることで、感性や心の豊かさを育むきっかけとするため、薪能を開催し、優れた文化芸術に直に触れることのできる機会を創出する。
概要	伝統芸能の裾野を広げる取り組みとして、他関係機関等と連携し、市民がより身近に「能」に触れることのできる亀山薪能の開催を目指す。また、平成27年は市制施行10周年にあたることから、市制施行10周年記念事業に位置づける。	

		平成27年度	平成28年度	
③ 年度別事業計画	計画額	事業費	7,700千円	
		国庫支出金		
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	7,700千円	0千円	
	予算額	事業費	6,688千円	
		国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
その他				
一般財源	6,688千円	0千円		
期間内総事業費(H27・H28)①		7,700千円	期間外事業費(H29以降)②	
			0千円	
総事業費 (①+②)		7,700千円		

		平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)
④ 指標	① 補足	名称	薪能 観覧者数	
		成果	計画値	800
	単位	人		
	② 補足	名称	中央公民館の講座開催数	
活動		計画値	8	
単位	回			
③ 補足	名称	中央公民館の講座参加者数		
	成果	計画値	160	
単位	人			
④ 補足	名称			
	計画値			
単位				

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部(文化振興局)
	19143	鈴鹿関跡範囲確認調査事業	室名	まちなみ文化財室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	会計	01:一般会計
	基本施策	04:歴史文化の継承	款	10:教育費
	施策の方向	03:文化財の保存・活用	項	05:社会教育費
戦略プロジェクト	-	目	05:遺跡調査費	
事業予定期間	H 20 ~ H 28 年度 主な根拠法令要綱等 文化財保護法・三重県文化財保護条例・亀山市伝統的建造物群保存地区保存条例			

② 目的・概要	対象	市民・土地所有者・来訪者・開発事業者
	目的	古代三関にあげられ、わが国の重要遺跡の一つである鈴鹿関について、保護の措置を図るため、国史跡指定への必須条件である調査報告書を刊行し、平成28年度中に古代三関で初となる国史跡指定を目指す。
概要	平成27年度に調査報告書の刊行を行い、国史跡への申請(意見具申)をするとともに、講演会(調査報告会・シンポジウム)等を開催する。 平成28年度には、古代三関における鈴鹿関について全国に情報発信するため、パンフレットの作成や講演会(調査報告会・シンポジウム)等を開催する。	

		平成27年度	平成28年度			
③ 年度別事業計画	計画額	事業費	7,000千円	2,000千円		
		国庫支出金	2,850千円			
	県支出金	820千円	200千円			
	地方債					
	その他					
	一般財源	3,330千円	1,800千円			
	予算額	事業費	6,250千円			
		国庫支出金	2,660千円			
		県支出金	750千円			
		地方債				
その他						
一般財源	2,840千円	0千円				
期間内総事業費(H27・H28)①		9,000千円	期間外事業費(H29以降)②	0千円	総事業費(①+②)	9,000千円

		平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)				
④ 指標	① 補足	名称	講演会、説明会等の開催回数	活動	計画値	2	2	
		補足	講演会(調査報告会・シンポジウム)、現地見学会等の延べ開催数	活動	単位	回	回	
	② 補足	名称	講演会、説明会等の参加者数	活動	計画値	200	500	
		補足	講演会(調査報告会・シンポジウム)、現地見学会等の延べ参加者数	活動	単位	人	人	
	③ 補足	名称	国史跡指定の状況	成果	計画値	申請	指定	
		補足		成果	単位			
	④ 補足	名称				計画値		
		補足				単位		

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部(文化振興局)
	19146	伝統的建造物群保存修理修景事業	室名	まちなみ文化財室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	会計	01:一般会計
	基本施策	05:歴史的なまちなみの保存整備	款	10:教育費
	施策の方向	01:閑宿の伝統的建造物群の保存の推進	項	05:社会教育費
戦略プロジェクト	02:まち磨きプロジェクト	目	08:町並み保存費	
事業予定期間	H 19 ~ H - 年度	主な根拠法令要綱等	文化財保護法・亀山市伝統的建造物群保存地区保存条例	

② 目的・概要	対象	保存地区住民・閑宿来訪者
	目的	亀山市閑宿伝統的建造物群保存地区において、老朽化した伝統的建造物の修理・修景を進め、歴史的景観を保存整備するとともに、生活環境の整備を進める。あわせて、市が所有する伝統的建造物(閑町木崎・東追分鳥居)の公開活用を図る。
概要	修理修景事業については、まちなみ全体の完了率が50%程であることから、継続して事業を実施して、歴史的なまちなみの保存整備を図る。 また、歴史的景観、生活環境の整備を両立させるため、地域において保存事業等にかかわる建築士等の育成を進めるとともに、保存地区内の市所有施設の公開活用を進める。	

		平成27年度	平成28年度	
③ 年度別事業計画	計画額	伝統的建造物保存修理修景事業 (補助金交付) 大修理………3件 中修理・修景…3件 小修理・修景…3件 (直接事業) 東追分鳥居建替工事	伝統的建造物保存修理修景事業 (補助金交付) 大修理………3件 中修理・修景…5件 小修理・修景…3件	
		事業費	40,000千円	30,000千円
	国庫支出金	15,000千円	12,500千円	
	県支出金	2,100千円	1,750千円	
	地方債			
	その他			
	一般財源	22,900千円	15,750千円	
	予算額	事業費	40,000千円	
	国庫支出金	16,375千円		
	県支出金	2,292千円		
地方債				
その他				
一般財源	21,333千円	0千円		
期間内総事業費(H27・H28)①		70,000千円	期間外事業費(H29以降)② -	
			総事業費 (①+②) -	

		平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)
①	名称	保存修理修景事業補助金交付累計額		
	補足	平成19年度からの保存修理修景事業に対する補助金交付額の累計	計画値 210,000 単位 千円	計画値 240,000 単位 千円
②	名称	東追分鳥居建替工事 進捗率		
	補足	実施済み事業費/総事業費	計画値 100 単位 %	
③	名称		計画値	
	補足		単位	
④	名称		計画値	
	補足		単位	

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部(文化振興局)
	27015	関の山車会館整備事業	室名	まちなみ文化財室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	会計	01:一般会計
	基本施策	05:歴史的なまちなみの保存整備	款	10:教育費
	施策の方向	01:関宿の伝統的建造物群の保存の推進	項	05:社会教育費
	戦略プロジェクト	02:まち磨きプロジェクト	目	08:町並み保存費
事業予定期間	H 28 ~ H 29 年度	主な根拠法令要綱等	歴史まちづくり法・三重県文化財保護条例・亀山市文化財保護条例・博物館法	

② 目的・概要	対象	市民・保存会・関宿来訪者
	目的	「関の山車」を保存・展示するとともに、祭囃子等の伝承活動の拠点として「関の山車」会館を整備し、その保存を図る。あわせて、関宿見学の拠点施設として、見学者との交流により、関宿の新たな魅力づくりと地域振興を図る。
概要	平成27年度に施設整備基本計画の検討及び策定を行い、用地や施設規模などを明確にした上で、平成28年度から関の山車会館の整備工事に着手する。	

		平成27年度	平成28年度			
③ 年度別事業計画	計画額	事業費	180,000千円			
		国庫支出金	90,000千円			
		県支出金	3,800千円			
		地方債				
		その他				
		一般財源	0千円	86,200千円		
		事業費	0千円			
		国庫支出金				
		県支出金				
		地方債				
その他						
一般財源	0千円	0千円				
期間内総事業費(H27・H28)①		180,000千円	期間外事業費(H29以降)②	140,000千円	総事業費(①+②)	320,000千円

		平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)
①	名称	関の山車会館整備 進捗率		
	補足	実施済み事業費/総事業費	55	100
②	名称			
	補足		%	%
③	名称			
	補足			
④	名称			
	補足			

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部(文化振興局)
	19147	亀山城周辺保存整備事業	室名	まちなみ文化財室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	会計	01:一般会計
	基本施策	05:歴史的なまちなみの保存整備	款	10:教育費
	施策の方向	02:歴史的風致を活かしたまちづくりの推進	項	05:社会教育費
戦略プロジェクト	02:まち磨きプロジェクト	目	02:文化財保護費	
事業予定期間	H 19 ~ H 27 年度		主な根拠法令要綱等 文化財保護法・景観法・歴史まちづくり法・三重県文化財保護条例・亀山市文化財保護条例	

② 目的・概要	対象	市民・市民団体・来訪者
	目的	平成20年度には「亀山市歴史的風致維持向上計画」が国の認定を受けて、一連の事業に対して国の支援が受けられることとなった。亀山市歴史的風致維持向上計画に基づき、亀山市の「歴史都市」としてのイメージを高められるよう、亀山城周辺地域を東海道沿道の歴史的風致の核として整備を進め、市民の学び、憩い、誇りを感じられる空間とし、様々な市民活動の拠点とするとともに、来訪者にとって魅力的な地域とする。
概要	亀山城周辺地域は、その核となる城郭地区、武家屋敷地区、宿場町地区に分かれ、それぞれに歴史・文化的資産が豊富に残っている。こうした歴史・文化的資産の整備は、各地区の歴史的な特性を踏まえ、面的・一体的に進めていく。平成27年度は、京口門周辺歴史的風致形成建造物(旧佐野家住宅)を東海道散策の拠点施設として整備する。	

		平成27年度	平成28年度			
③ 年度別事業計画	事業の計画	京口門周辺歴史的風致形成建造物(旧佐野家住宅)整備 主屋改修(126㎡) 工事・監理 トイレ整備				
		事業費	30,000千円			
		国庫支出金	15,000千円			
		県支出金				
		地方債				
		その他				
		一般財源	15,000千円	0千円		
		事業費	26,900千円			
		国庫支出金	13,450千円			
		県支出金				
地方債						
その他						
一般財源	13,450千円	0千円				
期間内総事業費(H27・H28)①		30,000千円	期間外事業費(H29以降)②	0千円	総事業費(①+②)	30,000千円

		平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)	
④ 指標	① 補足	名称 旧佐野家住宅整備 進捗率	計画値	100	
		実施済み事業費/総事業費	単位	%	
	② 補足	名称 亀山城周辺における指定等文化財件数	計画値	11	12
		亀山城周辺における国・県・市の指定等を受けた文化財の件数	単位	件	件
	③ 補足	名称 活用事業開催数(年間)	計画値	5	6
		亀山城周辺地域の歴史資産を活用した事業(見学会・講演会・講座・小学校フィールドワーク等)の延べ開催数(年間)	単位	回	回
	④ 補足	名称 亀山城周辺地域における文化財公開施設の見学者数(年間)	計画値	5,000	6,000
		文化財公開施設の内、見学者数がカウント可能な施設の見学者数および文化財公開等への参加者数の合計(年間)	単位	人	人

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部(関支所)
	21004	まちづくり観光推進事業	室名	観光振興室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	会計	01:一般会計
	基本施策	06:まちづくり観光の推進	款	07:商工費
	施策の方向	04:まちづくり観光のマネジメント	項	01:商工費
戦略プロジェクト	02:まち磨きプロジェクト	目	03:観光費	
事業予定期間	H 21 ~ H 28 年度	主な根拠法令要綱等	亀山市観光振興ビジョン、亀山市観光協会への補助金交付基準	

② 目的・概要	対象	地域の魅力に共感する市民及び来訪者
	目的	平成20年度に策定した「亀山市観光振興ビジョン」において、本市の観光は、地域と住民が主体となって、まちを楽しみ、まちで学びながら、地域資源、来訪者満足度、暮らしの環境(定住環境)の三者が調和する「まちづくり観光」を進める。
概要		「まちづくり観光」の考え方にに基づき、コーディネート機能を担い、主体的に事業展開をする亀山市観光協会の運営支援を行い、市内の歴史文化資産・自然・地域特産品など地域の魅力を活かした観光を進めていく。また、地域の多彩な魅力を幅広く発信し、三重県や広域観光組織とも連携しながら、市の魅力や価値を高める活動を進め、一過性に終わらない長期的な観光振興を推進する。

		平成27年度	平成28年度			
③ 年度別事業計画	計画額	事業費	21,200千円	20,900千円		
		国庫支出金				
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	21,200千円	20,900千円			
	予算額	事業費	19,877千円			
		国庫支出金				
		県支出金				
		地方債				
その他						
一般財源	19,877千円	0千円				
期間内総事業費(H27・H28)①		42,100千円	期間外事業費(H29以降)②	0千円	総事業費(①+②)	42,100千円

		平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)		
①	名称	着地型旅行商品数	2	4	6	
	補足	常時または期間限定で提供できる着地型旅行商品の延数	活動	単位	商品	商品
②	名称	三重テラスイベント来場者数	200	200	200	
	補足	三重テラスで開催する観光イベント2日間の来場者数	成果	単位	人	人
③	名称	三重テラスイベントリピーター数	10	20	30	
	補足	三重テラスで開催する観光イベントでアンケートを取り亀山市のイベントに参加したことがあると答えた人の数	成果	単位	人	人
④	名称	市外での観光PR回数	10	10	10	
	補足	市外で実施する観光PR回数。県や他団体が実施するPRイベントへの参加も含む	成果	単位	回	回